



校長室だより 足立区立第九中学校

第2号 令和2年4月22日発行 佐藤 豊



「読書のすすめ」

家庭学習を毎日、自分の計画で進めることは大変難しいことだと思います。そこで今回は、こんな機会だからこそ第九中学校のみなさんには「読書活動」に力を入れてほしいと思います。どうかこの臨時休校中に全員が3冊を目標に本を読んでほしいと思います。今回のことがきっかけで本が大好きな生徒が、一人でも多くなることを期待しています。



私は以前、運動部の顧問をしていました。運動部員たちは、夏休みからは自分の進路に向けて、学習に力を入れ始めます。そんな中で、夏休み以降、ぐんと成績が向上する生徒が毎年何名かいました。その生徒たちに共通するのは、「本が好き」ということでした。国語だけでなく、数学や社会、理科などの力も伸びていきます。

その理由を考えてみると、本を読む習慣が身に付いているので、教科書を読むこと、長い文章を読むこと、文章題を読むことなどが苦になりません。文章に対して苦手意識がなく、読み取る＝読解力が優れているのです。ぜひ、読書に親しんでほしいと思います。

ここでは、第九中学校のみなさんにスポーツ小説を紹介しますので、まだ、読んでなくて興味をもってくれたみなさんは、是非読んでみてください。

佐藤多佳子さんの「一瞬の風になれ」という小説です。天才的な短距離走者と、中学までやっていたサッカーをあきらめた二人が、他の部員と協力し合い、400mリレーや100mでインターハイ出場を目指す。というものです。走ることのおもしろさや協力することの大切さが味わえると思います。

他に、箱根駅伝を舞台にした三浦しんさんの「風が強く吹いている」もおすすめです。弱小大学の選手10名が1年間かけて必死になって練習に励み、箱根駅伝への出場を果たすという、話です。面白く読めると思います。

また、小説ではありませんが、元サッカー日本代表チームのキャプテンとして活躍された長谷部誠さんの著書「心を整える。勝利をたぐり寄せるための56の習慣」も自分を高めるという観点から紹介したいと思います。

本は、自分の体験できない世界を様々な形で教えてくれます。その本の中での体験、登場人物との出会いが、心を豊かにしてくれますし、考え方も広がってくれます。

始業式や入学式を前にして、学校が臨時休校になってしまったみなさんは、きっと不安を抱えていることと思います。また、友達ともゆっくり話ができずにさみしい思いもしていると思います。こんな機会だからこそ、本と友達になりましょう。

休校期間 本を読む機会に・・・

4月15日(水) 東京新聞記事(引用)

ここでは、4月15日(水)東京新聞に掲載された京都大学・山中伸弥教授のインタビュー記事で、読書をすすめる内容がありましたので皆さんにも紹介します。

山中伸弥教授は、「iPS(アイピーエス)細胞」の研究でノーベル賞に輝いた方です。

「学校に行けない間はたくさん本を読む良い機会でもあります。良い本との出会いによって人生が変わるかもしれません。

小中学生のみなさんでも、自分のできる範囲で自分なりに工夫して頑張りましょう。みんなが頑張ることが、日本を守る手助けにもなるのです。」

私もこの休校期間中の読書活動は、皆さんのこれからの人生を豊かにしてくれると思います。是非、今の自分の心境を理解してくれる友達になれるような本を見つけてみましょう。

最近本は、テレビやネットにとって代わられた感もありますが、本の場合は、登場人物の心理をくわしく分析したり、あることをこまかく解説してくれたりします。テレビは、流れるように画面が変わってしましますが、本は、途中で立ちどまって、自分と比較したり、内容を掘りさげて考えたりしながら読むことができます。このような読み方をするすることで、単に知識が増えるだけでなく、教養として身につけ、人間として高められていくのだと思います。

この休校期間に、第九中学校のみなさんが読書に親しんで、「本」の中から豊かな人の心を読み取り、「心の栄養」をとり、成長して登校する日を楽しみにしています。



生活のリズムを崩さないようにご注意ください

長い休みの期間中に深夜までスマホを使ってネットを利用し、習慣化してしまうことが少なくありません。この習慣化が、家庭学習の妨げになっていることがあります。ご家庭でもお子さんの基本的な生活リズムが崩れないようにご配慮ください。

中学生のネット利用は、スマホが主流になろうとしています。スマホは、通話機能付きの小型パソコンです。特に、多くの中高生が利用しているのが、無料通話アプリ「LINE」です。通話やメールに加えてグループを作ってメッセージを共有する機能もあります。「トーク」などと呼ばれるこの機能では、送ったメッセージを相手が読んだかどうか分かる「既読」と呼ばれる仕組みがあります。いったんグループでトークを始めると、この仕組みがあるため「読んでいるのに返事をくれない」と思われることが不安で、なかなか抜けることができません。仲間はずれにされるのを恐れ、何時間も返事を繰り返すことになります。

是非、ご家庭でもスマートフォンの使用についてのルールを作り、必ずそのルールを守らせるようにしてください。

健康管理と体力低下に注意！

新型コロナウイルスによる感染症予防のため、いつも以上に健康管理が必要です。毎日の健康観察と記録は必ずしてください。

毎日家で過ごすことが増えてしまい、皆さんの体力低下等が心配です。家の中でも実践できる運動を自分で考えて、毎日、必ずトレーニングをしましょう。

子供の学び応援サイトのご紹介（文部科学省）

家庭学習で「何か別のことにも取り組みたい！」という人は、ぜひこちらの臨時休業期間中における学習支援コンテンツポータルサイトをひらいてみてください。

